

## 正負の数（加法の交換法則と結合法則）

学年		組		氏名	
----	--	---	--	----	--

みやぎさんは、この計算を右のように説明を加えてかきました。

$$\begin{aligned}
 & (+3) + (-8) + (+7) + (-5) \\
 = & (+3) + (+7) + (-8) + (-5) && \left. \begin{array}{l} \text{ } \\ \leftarrow \end{array} \right\} \text{加法の交換法則を使って} \\
 = & \{ (+3) + (+7) \} + \{ (-8) + (-5) \} && \left. \begin{array}{l} \text{ } \\ \leftarrow \end{array} \right\} \text{加法の結合法則を使って} \\
 = & (+10) + (-13) \\
 = & -3 && \text{正の数どうし、負の数どうしを先に計算した。}
 \end{aligned}$$

1 計算しやすい方法を考えて、次の計算をなさい。また、みやぎさんの説明を参考に  
して、くふうした方法が分かるようにかきなさい。

(1)  $(+2) + (-6) + (+4) + (-3)$

(2)  $(+1) + (-2) + (+3) + (-4) + (+5) + (-6)$

2 次の計算問題を、Aさんは下のように計算しました。Aさんは、どのように考えてこの  
計算をしたのでしょうか。

$$\begin{aligned}
 (+3) + (-4) + (+7) + (+4) &= (+3) + (+7) \\
 &= +10
 \end{aligned}$$

Aさんの考え↓

☆ゴールは1つでも、道は複数あります。簡単に計算できる方法を見つけてみましょう！